# 要　　望　　書

平成２９年８月

石川県加賀市議会・福井県あわら市議会

石川県加賀市議会及び福井県あわら市議会より提出いたしました別記要望事項の実現につきまして、特段のご配慮を賜りたく、ここに強く要望いたします。

平成２９年　８月　　日

加賀市議会議長　谷本直人

あわら市議会議長　森　之嗣

# 北陸新幹線の早期完成について

一昨年に北陸新幹線金沢−敦賀間を３年前倒しし、平成34年度末の開業決定をいただきましたことは、政府・与党のご尽力とご理解の賜物と深く感謝を申し上げます。

金沢開業以降、北陸には全国から注目が集まり、多くの観光客が訪れております。特に金沢においては新幹線効果により大変な賑わいを見せ、地域経済にも大きな効果がもたらされております。

現在、加賀・あわら温泉郷を抱える石川県加賀市や福井県あわら市は、金沢からの２次交通の充実やＰＲ活動など誘客体制の整備に努めているところであります。新幹線が開業すれば「ひと・もの・かね」の流れが円滑になり、地域活性化に大きく寄与するものと期待しております。

北陸新幹線は、高速交通体系の柱として日本海側国土の均衡ある発展に必要不可欠なものであり、地方創生及びインバウンド推進など沿線地域の発展を図る上で、極めて大きな効果をもたらすものであります。加えて、大阪までのフル規格で延伸することによる鉄道事業の需要予測は大きく、経済波及効果や収支改善効果は極めて大きいことが予想されます。

また、災害に強い強靭な国土づくりがこれまで以上に求められており、今後は太平洋側と日本海側が相互に支え合う仕組みを実現する必要があります。

つきましては、長年にわたる沿線住民の悲願である北陸新幹線の一日も早い全線開通が実現されるよう、下記の事項を強く要望します。

記

１　金沢－敦賀間について、平成34年度末までの確実な開業の実現及び敦賀までの更なる前倒し開業の促進を図ること。

２　大阪までのフル規格による早期全線整備の促進を図ること。

３　新幹線開業に向けた新駅周辺での駅前広場や道路等の都市施設の整備に関し、特段の支援・配慮をすること。

# 国道８号の整備促進について

道路は、経済や社会活動を支え、豊かで利便性の高い社会の実現や、安全で安心な生活を送るための重要な社会基盤であります。

国道８号は、新潟市から北陸三県の県庁所在地を連絡し京都市へ至る、北陸地方と中京・京阪神地方を連絡する重要な幹線道路であり、沿線地域住民の日常生活を支え、地域間交流を促進するとともに、災害時には緊急的、広域的な輸送機能を発揮するなど防災面においても極めて重要な道路であります。

現在、石川県においては、加賀市箱宮町から熊坂町までの11.1kmが、４車線化の事業化がされ、既に8.9kmが供用開始されるとともに、残りの2.2kmも鋭意、工事の進捗が図られております。

また、福井県においては、福井バイパスの最後の区間である坂井市丸岡町玄女からあわら市笹岡までの5.4kmの区間で、平成30年の福井国体までの供用に向け、工事が進められているところです。

しかしながら、県境を挟み、石川県側の3.2kmと福井県側の5.5kmについては、事業化が未だなされていないという状況であります。

つきましては、この道路の重要性・緊急性を認識するとともに、地域の実情を踏まえ、下記の事項について、特段の配慮がなされるよう、強く要望します。

記

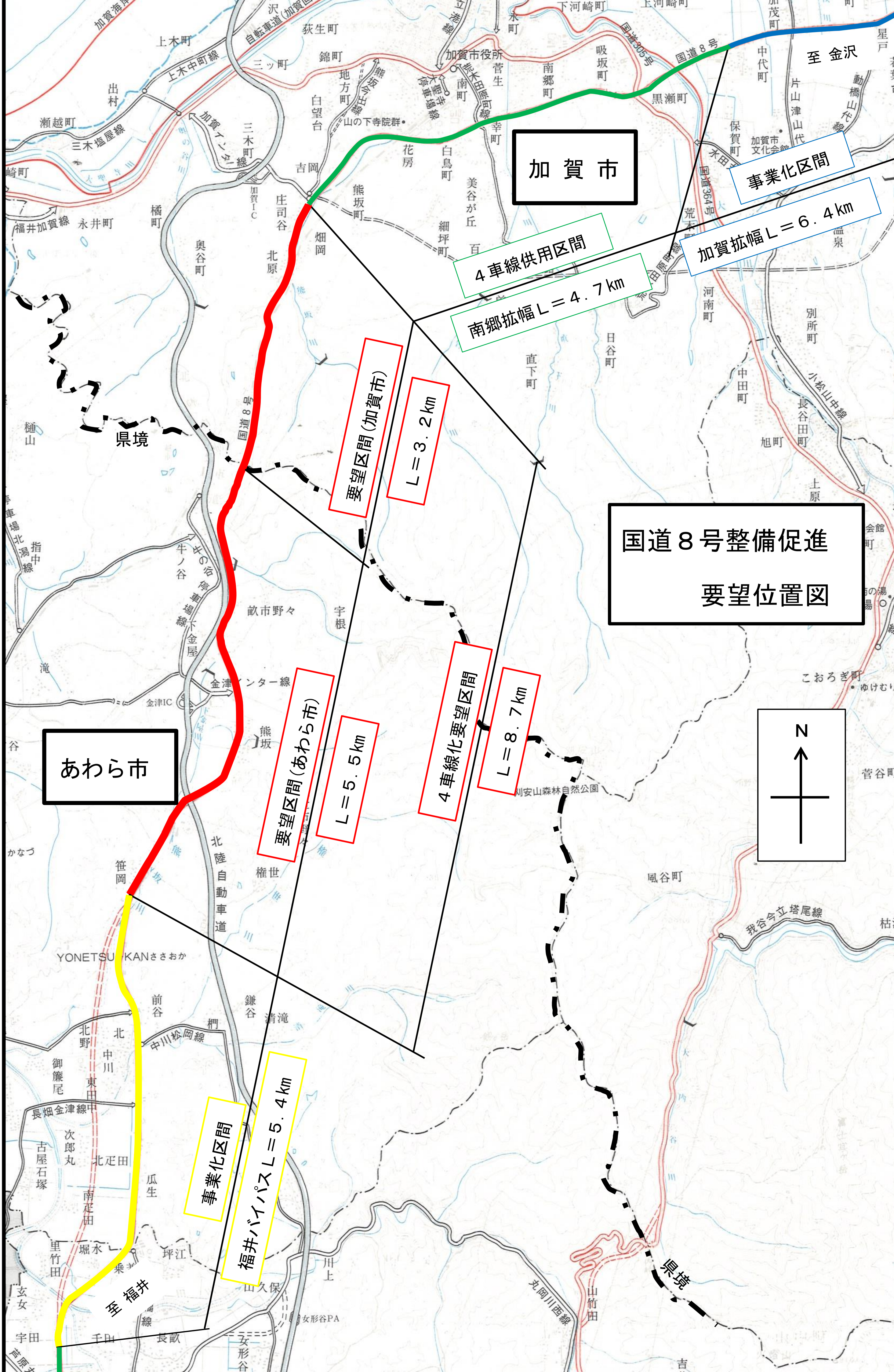
１　真に必要な地方の道路整備を推進するため、長期的・安定的に予算の総額を確保すること。

２　道路財特法の補助率等の嵩上げ措置を平成30年度以降も継続すること。さらに、地方創生推進のために必要な道路整備については、補助率を拡充すること。

３　地域の経済成長を実現するため、人口減少時代の下での生産性を向上させ、企業誘致や雇用創出などのストック効果を高める道路整備を加速させること。

４　現在事業中の加賀拡幅及び福井バイパス事業について、早期の完成を目指し、整備促進を図ること。

５　県境を跨ぐ8.7km区間の新規事業化を速やかに図ること。


国道８号整備促進
要望位置図
加 賀 市
あわら市
至 金沢
至 福井
事業化区間
加賀拡幅Ｌ＝６．４㎞
４車線供用区間
南郷拡幅Ｌ＝４．７㎞
要望区間（加賀市）
Ｌ＝３．２㎞
４車線化要望区間
Ｌ＝８．７㎞
要望区間（あわら市）
Ｌ＝５．５㎞
事業化区間
福井バイパスＬ＝５．４㎞
県境
N

# 繊維業の未来を紡ぐ加賀拡幅

## 【国道8号 加賀拡幅】

- ○ 石川県加賀市を生産拠点とする繊維機械の**世界トップメーカー**は、製品の出荷に**国道8号を利用**
- ○ 地域に根差す生産拠点からのアクセス性の向上により、**金沢港への輸送回数の増加を支援**
- ○ 従業員の主要な**通勤経路**として、**国道8号を利用**

### 世界的企業が国道8号を利用

#### ●世界シェア約4割！国内シェア99%！

■自動ワインダー

- ・精紡糸の品質を整えながら、大きなパッケージに巻き上げる機械。
- ・**世界で初めて空気の力で糸をつなぐ技術**を実現。

#### ●中国、インドをはじめ受注が増加！

■精紡機（ボルテックス）

- ・従来とは違う独特の糸構造により、毛玉ができにくく、吸水拡散性に優れるなどの機能性を持つ。
- ・ボルテックス糸を用いた繊維製品は、差別化できる高付加価値製品として世界中に拡がる。

#### 【市場の動向】

- ・市場はインド・バングラデシュ・パキスタンなど南アジア、中国、東南アジアが主流で世界各国に展開！

資料提供：村田機械

写真：石川県金沢港湾事務所ホームページ

写真提供：村田機械

社員の8～9割は加賀市から通っているため、**国道8号の整備は従業員の通勤などに効果があります。**

【村田機械の方】

### 金沢港の利用状況（輸出入）

※TEU:20フィートコンテナを1単位とした港湾が取り扱う貨物量を表した単位

資料提供：㈱金沢港運

# 国道８号　福井バイパス　整備効果①

●平成30年9月の福井しあわせ元気国体 競技会場へのアクセス向上
●アクセス向上により工業団地の企業立地が促進

●平成30年9月に福井県で第73回国民体育大会（福井しあわせ元気国体）が開催

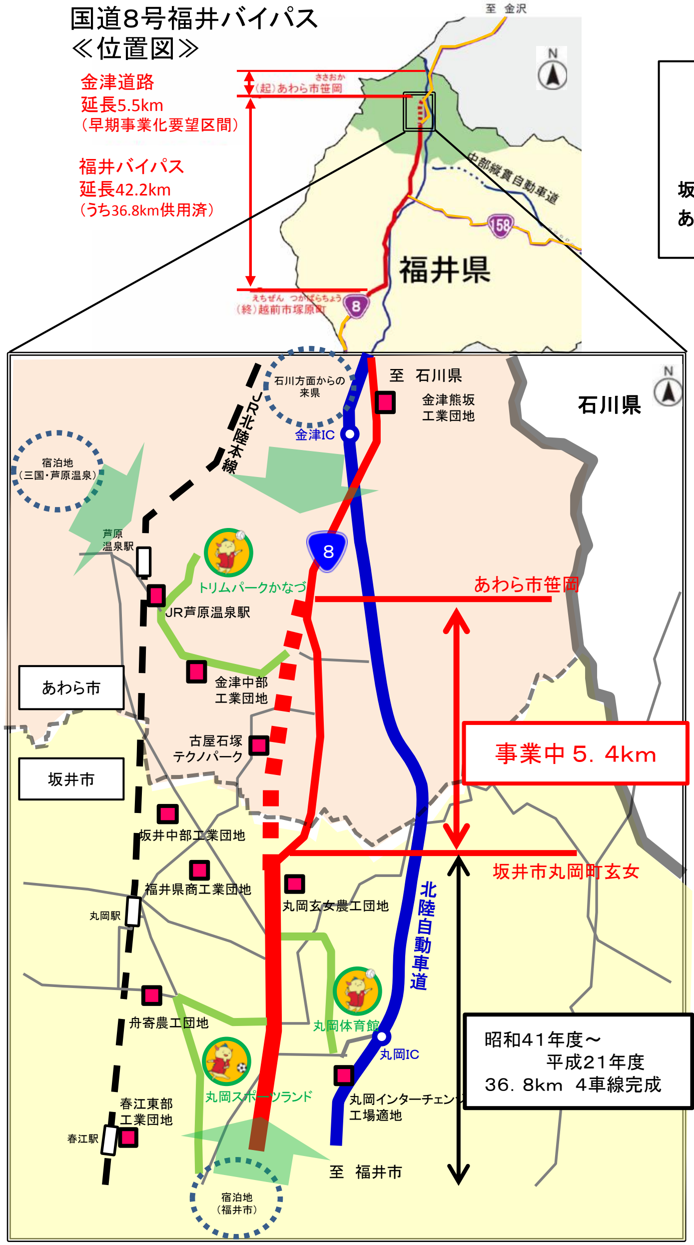
開催期間：平成30年9月29日～10月9日

「はぴねすダンス」等、県民の機運醸成に向けた取組を実施中

●福井バイパス区間周辺は競技会場があり、アクセス向上に大きく寄与

| | 競技種目 | 会場 |
|---|---|---|
| あわら市 | バレーボール | あわら市農業者トレーニングセンター |
| | | トリムパークかなづ体育館 |
| | カヌー | 北潟湖特設カヌーコース |
| | ゴルフ | 芦原ゴルフクラブ |
| | | 越前カントリークラブ |
| | | 福井国際カントリークラブ |
| 坂井市 | サッカー | テクノポート福井総合公園スタジアム |
| | | 三国運動公園陸上競技場 |
| | | 丸岡スポーツランドサッカー場 |
| | バレーボール | 三国体育館 |
| | | 丸岡体育館 |

※緑文字：福井バイパス周辺の競技会場



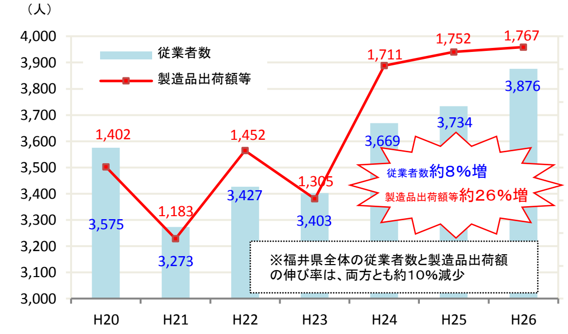

●福井バイパス周辺の工業団地における企業立地の推移

| H20 | | H29 |
|---|---|---|
| 55企業 | ⟫ | 67企業 |
| 坂井市 37企業 | | 坂井市 44企業 |
| あわら市 18企業 | | あわら市 23企業 |

開通を見据え、5企業が進出検討中

23企業のうち
2企業が操業開始
2企業が工場増設中

●あわら市の従業者数・製造品出荷額の伸び




出典：福井県工業統計調査（従業者4人以上の事業所を対象

●新規企業進出が決定：古屋石塚テクノパーク

福井新聞
（22面）
【H28.1.28】

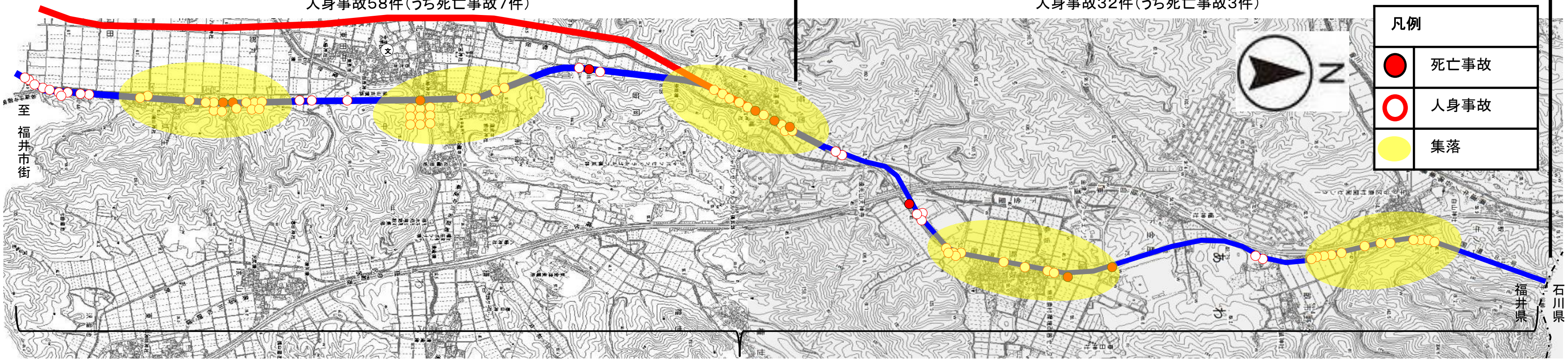
# 国道８号　福井バイパス　整備効果②

●バイパスの整備により、現道の集落周辺で多発している交通事故数の減少が期待

**○国道8号（あわら市内）における交通事故の状況**（平成19年1月～28年12月末）

福井バイパス　　人身事故58件（うち死亡事故7件）

金津道路（早期事業化要望区間）　　人身事故32件（うち死亡事故3件）



▲冬期の大型車のすれ違い状況

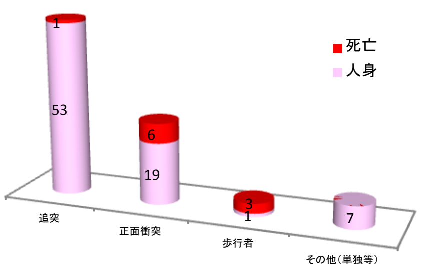
▲冬期の歩行者の通行状況

| 死亡事故件数の割合（あわら市内の国道8号／市内死亡事故件数） | 38%（10／26） |
| --- | --- |

あわら市内の死亡事故の**約4割**が国道8号で発生！

人身事故　90件（うち死亡事故10件）

（平成19年1月～28年12月末）




※バイパスの現道区間や県境部付近は線形が悪く、見通しが悪いことに加え、集落内を通過しているため、幅員が狭く事故が多発

**○福井バイパスの現道区間での事故**

あわら 衝突、軽の男性死亡

18日午後9時ごろ、あわら市笹岡の国道8号で、坂井市丸岡町北横地、会社員杉本竜哉さん(20)の軽乗用車と石川県中能登町、運転手的場和博さん(47)の大型トラックが正面衝突した。杉本さんは頭を強く打ち、約1時間後に搬送先の病院で死亡が確認された。的場さんにけがはなかった。

現場は片側1車線の道路で、あわら署は原因を調べている。

トラック（左奥）と衝突し大破した軽乗用車＝18日午後10時15分ごろ、あわら市笹岡の国道8号

H24.6.18　福井新聞

**○県境部付近での事故**

正面衝突した軽乗用車（右）と3トントラック＝7日午前10時50分ごろ、あわら市熊坂の国道8号

軽の男性が衝突死 あわらでトラックと

7日午前10時15分ごろ、あわら市熊坂の国道8号で兵庫県姫路市、無職井上正弘さん(66)の軽乗用車と福井市の男性(67)の3トントラックが正面衝突。井上さんは全身を強く打つなどして約7時間15分後に死亡した。男性は軽傷だった。

あわら署によると、現場は片側1車線の見通しの良い直線道路。南進していた井上さんがセンターラインをはみ出し、対向車線を走ってきたトラックと衝突したとみて、さらに詳しい事故原因を調べている。

H25.8.5 福井新聞

あわら 国8 男性はねられ死亡

3日午後8時ごろ、あわら市熊坂の国道8号を歩いて横断していた近くの無職、本多嘉明さん(84)が、坂井市丸岡町一本田中、会社員内田恵妃さん(29)の乗用車にはねられた。本多さんは頭などを強く打ち、約3時間45分後に搬送先の病院で死亡が確認された。

あわら署によると、現場は見通しのよい直線道路。同署が詳しい原因を調べている。

H27.9.4　福井新聞